

西暦 2026 年 3 月 2 日

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報の公開について

当センターでは、下記の研究を実施しております。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に基づいて、研究対象者となられる方から同意をいただくことに代えて、情報を公開することにより実施しております。この研究に関するお問い合わせ、研究参加への拒否依頼などがありましたら、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

記

研究機関名	地方独立行政法人 大阪府立病院機構 大阪母子医療センター
研究課題名	早発型胎児発育不全における、胎児血流波形評価を用いた陣痛発来前の胎児機能不全の検討
研究責任者 氏名・所属部署	地方独立行政法人 大阪府立病院機構 大阪母子医療センター 産科 花澤 綾香
研究対象者 (研究対象者等が自身が対象者であると容易に知り得るように記載)	2020年1月1日から2024年12月31日の期間に、大阪母子医療センターで出産された方のうち、妊娠32週までに胎児発育不全と診断され、妊娠32～33週に胎児血流評価を行い、妊娠32週以降に出産された方。
研究期間	研究実施許可後～2027年3月31日
研究目的・方法 (意義、目的、方法、試料等の二次利用等)	妊娠32週までに胎児発育不全と診断された胎児は、早発型胎児発育不全と総称され、妊娠管理に特に注意が必要です。これらの胎児の妊娠管理において、中大脳動脈と臍帯動脈の血流評価が用いられています。血流所見の悪化は、分娩進行中の胎児機能不全と関連しているとする報告が多数ありますが、分娩開始前の胎児機能不全との関連を検討した報告は少ないのが現状です。当院にて出産された方のデータを用いて、妊娠32週の中大脳動脈と臍帯動脈の血流異常と分娩開始前の胎児機能不全の関連を検討することで、リスクの高い胎児の慎重な管理につなげることができます。本研究では研究対象となる方の診療録から情報収集を行い、統計的解析を行います。個人情報の保護のために診療側の情報は個人を特定できる情報を削除して対応表を作成した上で取り扱います。また研究成果の公表に際しては個人が特定されることはありません。
研究に用いられる試料・情報の項目や種類	診療録情報(年齢、経産回数、妊娠高血圧症候群の罹患の有無、推定胎児体重、妊娠32-33週時点の胎児血流波形評価、分娩週数、分娩適応と様式、陣痛発来前の胎児機能不全、児出生体重、児のApgarスコア、臍帯動脈血pH)
研究計画書などの研究関連資料の入手方	本研究の研究対象者(等)が、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手または閲覧をご希望される場合、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護等に支障

法、または閲覧方法	のない範囲で入手、または閲覧ができます。下記の間合せ先までご連絡ください。
個人情報の開示に係る手続き	本研究の研究対象者(等)から、個人情報の開示の求めがあった場合、保有する個人情報のうちその本人に関するものに限って、地方独立行政法人大阪府立病院機構 個人情報の取扱及び管理に関する規程に基づいて、開示手続きをとりますので、下記の間い合わせ先までご連絡下さい。
照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先	地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪母子医療センター 産科 花澤綾香 電話 0725-56-1220 (代表)